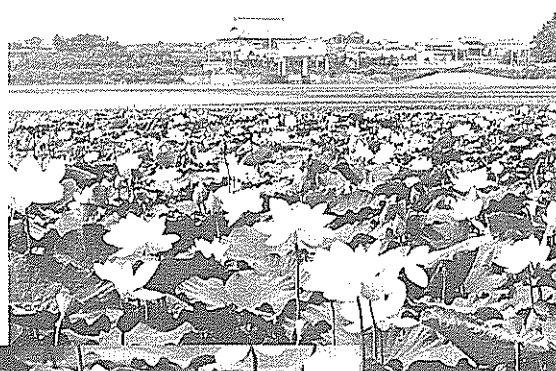


よみがえった 古代のバス

造成中の十市パークタウンの南側の石上池に満開のバスの花が広がり、地元や通りすがりの人々を楽しませています。

このバスの花は薄いピンク色で、大きいものは直径二五センチメートル。数年前から見られるよう

になつてましたが、年々広がり、今では三千平方㍍ほどになりました。休日ともなると大勢の皆さん方がカメラなどを手に見物に訪れています。



地元の井上徳蔵市議会議員は「パークタウン造成の際に石上池を広げたため、地中にあった古代のバスの種が発芽したものではないか」と話しています。

員は「パークタウン造成の際に石上池を広げたため、地中にあった古代のバスの種が発芽したものではないか」と話しています。

学校で育てた花を 高校総体の会場に

八月一日から高知県を主会場に開かれる高校総体を前に、七月十七日、高知農業高校の生徒の皆さんのが丹精込めて育てたべ

ゴニアやペチュニアなどを、高知港やサッカー会場となる岡豊高校に飾りました。

暑いッ



南国歌壇

夫とゆく阿蘇山麓に風澄みて
たわわに白き栗の花咲き

岡豊町 武植信子
梅雨上り笑顔まぶしく少女等は
紫陽花の道登校し行く

篠原 山本茂

「古里」の歌口ずさぶ老人のかたはらに居てほのぼのとせり

大塙 中田憲秀

南国柳壇

昨日わが刈り残したる野草
すがやかに今朝は花ひらきお

り 岡豊町 葛目治子
子育てのつばめ優しや猫を追う

里改田 田所千枝
服を買ふ年金来る白をかぞへる

立田 北村幸江
國民が主権という日の投票日

前浜 大原正明
立波草大師渡海の岬寺

十市 沢村鶴一
今日も歌ひねもすたのし蝶時雨

南国俳壇

おきかえて向変えて切る胡瓜かな
磯子戸に小石のごとく黄金虫

佐竹悦実 ()
打水やついに裸足となりにけり
久竹豊美 ()

雪加鳴く休耕田は野にかへり
木戸 節 (天狼俳句会)
乳牛と生まれて親の乳知らず

松木秋子 ()
中村祭生 ()